

高知高専 教養講座

受講者募集

日時・会場

平成29年8月23日, 29日, 9月4日

13:30~16:45

南国市立日章福祉交流センター

住所:南国市田村2207 電話:088-864-3535
(南国バイパス JA南国市日章給油センター(ガソリンスタンド)前の歩道橋
交差点を北へ約150m 日章小学校の南西角向かいの場所にあります。)



定員 各講座30名程度 **受講料** 無料



高知高専ホームページ

<http://www.kochi-ct.ac.jp/>

◆ お申込み・お問合せ先 (電話は平日8:30~17:00)

高知高専 総務課 企画係

・電話 088-864-5643

・ファックス 088-864-5618

・インターネット

<http://www.kochi-ct.ac.jp/koza/201708/>

※お申込みされた方に受付完了のご連絡はいたしません。
当日直接会場にお越しください。

文学、歴史、哲学、語学などからなる総合教養講座です。

高知高専の教員が日頃の研究成果や最近話題になっていることを中心に分かりやすくお話しします。皆で一緒に勉強してみませんか。

受講希望	日 時	講 座 内 容	講 師	
8月23日 (水)	13:30~ 15:00	①岡本弥太とは誰/何か? 岸本出身の詩人岡本弥太をご存じでしょうか?かつては全国的にも名の知れた詩人であった弥太も、今では県内でも忘れられた詩人となっています。そんな岡本弥太とは誰なのか?何なのか?を、詩篇や書簡を通して考えてみたいと思います。	ソーシャルデザイン 工学科 講師	佐藤 元紀
	15:15~ 16:45	②ギリシャ国家建設と宗教 古代のイメージが強いギリシャは、実はギリシャ正教徒が90%以上を占めるキリスト教国家です。ギリシャの国家宗教と社会の関係から、今後私たちが信仰とどのように関わっていくべきか考えていきます。	ソーシャルデザイン 工学科 准教授	松浦 真衣子
8月29日 (火)	13:30~ 15:00	③高知の女性作家 高知出身の女性作家がどのように戦後の社会のなかで作品を作り上げたのか、倉橋由美子を中心にその作品群を紐解く。	ソーシャルデザイン 工学科 講師	翁長 志保子
	15:15~ 16:45	④日系アメリカ人と自然 日系作家Nina Revoyr (ニーナ・ルヴォワル) は山登りを趣味にしています。しかし、アメリカでは山登りをする有色人種は白人に比べると非常に少ないです。有色人種と自然との関係に踏み込んだ最新作Lost Canyon(2015)で、その理由を探ってみましょう。	ソーシャルデザイン 工学科 講師	渡邊 真理香
9月4日 (月)	13:30~ 15:00	⑤ヨーロッパの「移民」 イギリスのEU離脱やフランスでの極右政党の伸長など各国での反EU機運の高まりの背景には「反移民感情」があると言われます。そのような厳しい環境のなか移民はどのように暮らし、何を思うのか、最新の研究をご紹介します。	ソーシャルデザイン 工学科 准教授	江口 布由子
	15:15~ 16:45	⑥戦争と技術の時代の根本気分 現代はある意味で、「戦争と技術の時代」といってもよいでしょう。このような時代をつくっている人間の根本気分はいかなるものであるかを、詩歌に表現された人間存在の現象から探ってみてみたいと思います。	ソーシャルデザイン 工学科 准教授	佐々木 正寿

※ファックスで申込みをされる場合は、受講希望講座に○を入れ、お名前、ご住所、電話番号をご記入のうえ送信願います。

高知高専教養講座の受講を申込みます。

お 名 前	ご 住 所	電 話 番 号
フリガナ		() -

※ お申込みいただいた方の個人情報は、本講座の連絡用にのみ使用させていただきます。

※講座中、高知高専広報用に写真を撮らせていただく場合があります。他の用途には使用しませんので、あらかじめご了承ください。